

(お 知 ら せ)

※ 数値等は全て速報値のため、
今後変更される可能性があります。

沖縄県における新型コロナウイルスに係る災害派遣について

令和 3 年 9 月 5 日
防 衛 省

- 概 要
- 沖縄県における新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、医療体制がひっ迫。沖縄県は、全国知事会等に看護師等の派遣を依頼するなどしているが、全国的に感染者が急増しており、看護師等の早急な確保が困難な状況。
 - 8月12日(木) 0933、陸上自衛隊第15旅団長(那覇駐屯地)は、**沖縄県知事からの入院待機ステーション(※)における医療支援に係る災害派遣要請を受理。**
 - 沖縄県における感染拡大が続いている状況下、8月25日(水) 1137、陸上自衛隊第15旅団長は、**沖縄県知事からの入院待機ステーションにおける医療支援の派遣期間延長(8月26日(木)から9月8日(水)までの間)に係る要請を受理。** (※) 自宅療養者等の入院調整に時間を要する事態が想定されることから、入院調整が整うまでの間、患者が一時的に待機する施設
 - 9月5日(日) 1055、県内における**看護師等の運用態勢は改善傾向にあることから、沖縄県知事より第15旅団長に対し災害派遣の撤収要請があり、5日(日)をもって活動を終了。**

※沖縄県知事より、「8月12日より25日間、入院待機ステーションへ看護官等5人を派遣していただきました。自衛隊の支援によりステーションの救助態勢が拡充され、多くの患者さんへ救いの手を差し伸べて頂いたことに、改めて感謝を申し上げます。」との御礼の御言葉あり。

- 活動内容
- 入院待機ステーションにおける医療支援(医師の診療の補助、検温、血圧測定、生体監視装置の装着、モニタリング等)(レッドゾーンでの看護業務を含む)。
活動期間：8月12日(木)から9月 5日(日)
活動部隊：8月12日(木)から8月25日(水)【陸上自衛隊第15旅団：5名(看護官1名、准看護師4名)】
8月26日(木)から9月 5日(日)【陸上自衛隊第8師団：5名(看護官1名、准看護師4名)】
 - 活動にあたっては、これまでの活動実績を踏まえた感染防護策を徹底。

活動写真



患者の移送



回 診



知事から派遣隊員に対する感謝表明